

#### 審査員長講評

久留米信愛短期大学 教授 山下 浩子 氏

どの作品も、応募献立の条件や審査基準を意識し、よく考えられたものでした。

応募票には献立のねらいや工夫点、衛生管理のポイントなど詳細に記載されており、子供たちへの思いが伝わってきました。

地場産物を生かした献立が多く、地域の良さや食べ物大切さを学ぶことのできる教材として活用できるものになっていたと思います。

調理面では、どれも見た目がとてもきれいで、野菜等は繊細に切られていました。一方、子供たちによくかむことを促すよう、「大きめに切る」などの工夫をした献立もあるといいと思いました。

#### 審査員

学識経験者（審査員長）	久留米信愛短期大学 教授 山下 浩子
校長代表	宮若市立宮田南小学校長 日高 暢裕
保護者代表	福岡県PTA連合会 副会長 川原 未絵
調理員代表	春日市立春日東小学校 調理員 杉元 信子 (平成元年度学校給食料理コンクール最優秀賞受賞)
栄養教諭等代表	福岡県学校給食栄養士会会長 和才 妙
主催者代表	福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課長 鶴 英樹